

平成 2 5 年 第 3 回 沼田町議会定例会 一般質問要旨

通告順	1	質問議員	高田議員
質問項目	子ども議会で望むことと期待することは（町長・教育委員長・教育長）		
質問内容	<p>本年 1 1 月に我が町では初めての試みである、子ども議会が開催される予定になっています。これは金平町長と杉本議長の寛大なるご理解と、日暮教育委員長と生沼教育長の卓越した指導力によるものであると認識しています。</p> <p>私達議員も日が迫るにつれ期待が大きくなって来ており、当日は全員そろって傍聴席に足を運ぼうと考えています。</p> <p>町長・教育委員長・教育長それぞれの立場で、子ども議会に寄せる思いを聞かせていただきたい。</p>		

通告順	2	質問議員	長原議員
質問項目	道路の維持及び、整備について（町長）		
質問内容	<p>◎国の公共事業の予算削減に伴い、国道、道々の除草回数も減り、交差点の視界不良や、草の繁茂により、歩行者の歩道通行に支障がおきています。交通安全の観点からも道路維持管理の速やかな対応が必要と考えます。</p> <p>◎町道の改良工事について、幹線道路、市街地を中心に実施しているが郊外の支線道路、沢地帯の道路は、ひびや、舗装の劣化もひどく早急な改良工事が必要であります。現況の道路状態は、建設課も把握の事と思うが、今後の工事の計画、予算の確保についても考えを聞きたい。</p> <p>以上 2 点、町長の考えを伺います。</p>		

通告順	3	質問 議員	鵜野議員
質問 項目	授業外における学習環境（教育長）		
質問 内容	<p>①全国学力テストの結果、沼田町の状況をどの様に分析されたか。</p> <p>②学校以外の学習（勉強・学習塾）の状況は。</p> <p>③本町に学習塾が何ヵ所あるか。近隣の状況。何人の生徒が通っているか。</p>		

通告順	4	質問 議員	上野議員
質問 項目	沼田町の子育て環境について（町長・教育長）		
質問 内容	<p>沼田町の子供達が将来の夢に向かって元気に成長できるよう、町として今以上に特徴ある子育て支援をすべきと思う。</p> <p>まず、学力向上の為に教師の増員と大学生の力を借り、指導が受けられる体制づくりをし、子供達の学力と人間として生きる力を身に付ける場を作るべきと思う。</p> <p>また、沼田町からも東京オリンピック選手が出て欲しいという気持ちでスポーツ指導者との交流、さらに子供達に本物を見せる事を考え、教育予算の増額を来年からの予算に組み入れるべきと思う。</p>		

通告順	5	質問 議員	渡邊議員
質問 項目	除雪体制について（町長）		
質問 内容	<p>温暖化のためか、長期的に見ると、雪の降る量は減少傾向にあると考えられていますが、反面ゲリラ的な大雪や猛吹雪が目立つような気がします。防災的な見方だと、豪雪地帯に当たる沼田町の場合、冬の交通手段の確保は重要課題と考えます。昨年の状況評価を踏まえて、今年度の冬の防災対策計画を伺います。</p> <p>1) 昨年の年末から今年の年始にかけての猛吹雪に対する沼田町の対応を高評価するところですが、危機管理対策の様な基本計画が準備されているのか、また、あるとすれば、どの様な内容なのか。</p> <p>2) 近年の町道除雪費に対して、今年度予算はかなり少ない様に思うが、その点をどの様に考えているか。</p> <p>3) 旧沼田中学校グラウンドは、排雪効率を考えた時かなり有効性が有ったと聞いているが、今年度の計画はあるのか。又、問題点は無いのか。仮に、その雪山を、雪夏祭等に利用はできないのか。</p> <p>4) 猛吹雪の後の交通路確保には、大型ロータリーに頼るところが大きいのと思うが、増設の計画は無いのか。</p>		

通告順	6	質問 議員	中村議員
質問 項目	子育て政策について（町長）		
質問 内容	<p>今年度の政策の柱として「子育て満足度日本一を目指す」ことが高らかに謳い上げられました。</p> <p>しかしながら、大きな政策の割にはその姿が感じられません。</p> <p>そこで、</p> <p>調査物以外でどのような近隣市町や過去に類例を見ない政策アクションを起こしたのか</p> <p>その反響はどうか。</p> <p>子育て満足度は上がっているか</p>		

通告順	7	質問 議員	高田議員
質問 項目	商工業者への直接的経営支援について（町長）		
質問 内容	<p>厳しい経済環境と商圈の人口が減少するなか、大多数の商工業者は依然として苦しい経営を余儀なくされています。商工会には会の運営に対し補助金を出しているが、商工業者に対する直接的支援は充分と言えるのか。</p> <p>平成23年の第3回定例会で、利子補給の充実を訴えた質問に対し町長は、「商工会役員との懇談をとおして判断したい」と答弁しています。どのような感触を持たれて、どのように判断したのか。</p> <p>本年3月の予算審査委員会総括質疑のなかで、緊急利子補給の継続実施を訴えた質問に対し町長は、「今後はばら撒き政策ではなく、実効性のある事業を模索していく」「商工会と今後打合せをしていく」と答弁している。</p> <p>商工業者への利子補給は、ばら撒きと考えているのか。</p> <p>商工会とどのような打合せをしたのか。そのなかで実効性のある事業に対する方向がどのように定まったのか。</p>		